

令和6年度DX基礎研修の講義及び運営業務  
公募型プロポーザル選定委員会議事要旨（第1次審査）

項目		内容
1	日時	令和6年3月19日～令和6年3月21日
2	場所	書類審査のため、各委員に持ち回り
3	出席委員	総務局DX推進担当部長 総務局デジタル基盤整備課課長 総務局広報課課長（代理） 商工労働局働き方改革推進・働く女性応援課課長 商工労働局産業人材課課長
4	議題	令和6年度DX基礎研修の講義及び運営業務公募型プロポーザルに係る第1次審査（書面審査）について
5	担当部署	総務局DX推進チーム
6	開催方法	持ち回り
7	議事内容	<p>選定委員会において、提出された企画提案書を基に書面審査を行い、得点が上位の3社を第2次審査（プレゼンテーション審査）の対象として選定した。</p> <p>A社：株式会社 Rejoui C社：株式会社キネッソジャパン D社：APOLLO・MHDF コンソーシアム（アポロ株式会社） F社：パーソルワークススイッチコンサルティング株式会社 G社：ヒューマンアカデミー株式会社 H社：ロボフィス株式会社 I社：株式会社リンクアカデミー J社：株式会社シンクスバンク K社：広島の未来を創ろう DX コンソーシアム（株式会社デジタルグロースアカデミア）</p> <p>各選定委員の主な評価・選定理由については、次のとおりである。</p> <p><b>【A社】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>フルリモートで働きたい女性にとって参考となる実例が取り上げられている。</li> </ul>

	<p><b>【C社】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 広告予算を十分に確保できており、シミュレーションも具体的である。</li><li>・ 実際に企業で働いている女性のインタビューにより、イメージしやすくなるのが期待できる。</li></ul> <p><b>【D社】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ ターゲット、ペルソナ、プロモーション、接触場所が一定程度分析されているが、具体的な数値目標などがない。</li><li>・ 自由提案において、研修受講後、より深く学びたい受講者に対し、学びの機会が用意されている。</li></ul> <p><b>【F社】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 今年度事業をよく分析できており、アップデートポイントも良い。</li><li>・ 女性向けの講義内容について、R 5実績を踏まえた講義内容の創意工夫があまりないのは残念。</li></ul> <p><b>【G社】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ どういうコンセプト、方針で事業を進めて行くのか不明。</li><li>・ 女性向けの講義内容について、自社のコンサル実績から、女性社員へのデジタルスキル習得支援など、様々な企業事例が紹介されることが期待できる。</li></ul> <p><b>【H社】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ ターゲットなどの分析がない。</li><li>・ 女性向けの講義内容について、受講者がイメージしやすいロールモデル事例の紹介が期待できるが、具体的な内容については記載がなく不明である。</li></ul> <p><b>【I社】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ パソコン教室（ワード・エクセル）の実績が多い。</li><li>・ DX取組事例は具体的で、成果も見える化されている。</li><li>・ 女性向けの講義内容について、自社独自の診断ツールを使って、受講者の自己認識を深め学習意欲につなげようというアプローチは独自性がある</li></ul> <p><b>【J社】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ パソコン教室（ワード・エクセル）の実績が多い。</li><li>・ 研修実績は豊富なようだが、DXの専門家ではないように見受けられる。</li><li>・ 女性向け研修について、実経験を有する講師が登壇することで、受講者がキャリアチェンジのイメージを持ちやすいことが期待できる。</li></ul>
--	--

		<ul style="list-style-type: none"><li>・ DX取組事例について、目的に「主に広島県内の企業におけるDXの活用事例を知る」とあるが、事例は県外のケースになっている。</li></ul> <p><b>【K社】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ ウェブ広告のシミュレーションは具体的だが、獲得単価が高すぎる。</li><li>・ ウェブ広告の配信に係る費用を仕様書の通り確保できていない。</li><li>・ 女性向けの講義内容について、仕事でデジタルを活かすポイントが類型化されており、受講者が考える上での一助として有用である。</li></ul>
--	--	--